

第64回徳島県高等学校総合体育大会ハンドボール競技要項

- 主催** 徳島県高等学校体育連盟 徳島県教育委員会 徳島県ハンドボール協会
- 後援** 徳島新聞社
- 主管** 徳島県高等学校体育連盟ハンドボール専門部
- 1 期 日** 令和6年5月31日（金） 6月1日（土） 2日（日） 3日（月）
- 2 会 場** 競技会場 5月31日（金）10:00 競技開始 鳴門アミノバリューホール
6月1日（土）10:00 // //
6月2日（日）10:00 // //
6月3日（月）10:00 // 表彰式 //
- 3 競技規則** 2024年度日本ハンドボール競技規則による。但し、予選トーナメント試合時間は25分ハーフとする。決勝リーグは30分ハーフとする。
- 4 競技方法** 学校対抗とする。
- 5 引率・監督** (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員、もしくは実習主任または実習助手とする。
(2) 監督、コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入し、その証明書（コピー可）を総体申込用紙に添付することを条件とする。
- 6 参加資格** (1) 徳島県高等学校体育連盟に加盟する学校の生徒であること。
(2) 2024年度徳島県ハンドボール協会に登録している者。
(3) ア 平成17（2005）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
イ 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
(4) 転校後6カ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住などやむを得ない場合は、徳島県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(5) ア 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
イ 部員不足による合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規定」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
(6) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

い。

- (7) 学校教育法第1条に定める高等学校（中等教育学校後期課程を含む）以外の学校については、徳島県高等学校体育連盟会長から参加が認められた者とする。
- (8) 上記以外は全国高校総体・四国高校選手権大会要項に準ずる。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、徳島県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 徳島県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 徳島県高等学校総合体育大会要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

7 参加上の注意 当大会は四国選手権大会（上位3チーム）及び全日本高校選手権大会の予選を兼ねておりますので、上記2つの大会への出場が義務づけられます。

8 表彰 優勝校には優勝旗、賞状を、2位・3位校には賞状を授与する。

9 申込方法 申込は所定の用紙に記入し、2部作成のうえ下記宛申込むこと。
全校加盟していない学校は、参加生徒1名につき1,300円（登録金800円と高体連部員負担金500円）を徳島県高体連事務局に納入すること。

- (1) 申込期日 令和6年4月30日（火）必着
- (2) 申込場所 〒770-0003 徳島市北田宮4丁目13番6号
徳島県立城北高等学校内 岩本 靖史 宛
TEL 088-631-8105

10 組合せ抽選 5月9日（木）午後 鳴門渦潮高校 渦潮ホールにおいて各校代表者の責任のもと行う。